

① 災害に強い町づくりについて

阪神淡路大震災や東日本大震災等により、日本の活断層の実態を認識してきました。今回の熊本県、大分県を震源とする地震災害を目の当たりにして、改めて自身の地域の問題として捉えて対応していかなければなりません。これまで、「安全・安心な町づくり」をテーマに質問してきましたが、今回の熊本地震により、私たちの長与町はこれまで以上に地震災害についての的確に対応する計画が望まれます。町の地震対策について、以下の点について質問します。

- (1) 町は今回の地震災害について、どのように受け止めているのか、お伺いします。
- (2) 防災の観点から今後取り組むべき、課題をお伺いします。
- (3) 町長が思うまちづくりにいて、今回の災害をどのようにリンクさせていくのか、お伺いします。

② 通学時の安全確保について

新学期が始まり、真新しいランドセルを背負い、制服に袖を通しての通学姿も3ヵ月が過ぎようとしています。子供たちの安全・安心は家族・地域・学校・行政で全力を傾けて守らなければならない重要な事項ですが、交通事故をはじめとして子供たちに関する事件事故は後を絶ちません。長与町では、見守り隊、交通指導員の方々の懸命な努力と学校や保育園、学童クラブの様々な取り組みで大きな問題は発生していませんが、一層の安全安心を期して質問します。

- (1) 通学時における事件事故の発生状況について、併せて、近隣市町の発生状況をお伺いします。
- (2) 放課後児童クラブの安全確保について、支援員への安全教育はどのように携わっているのかお伺いします。
- (3) 各種安全対策の評価と今後の取り組みについてお伺いします。